

かぼちゃ・・・Ⅰ

担当者 技能研究員 戸津 政紀

試験課題名	品種系統選定試験
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定するため比較検討し普及に資する
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る。
連携機関	上川農業改良普及センター士別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会南瓜部会

1 供試品種・資材

品種

※えびす(タキイ) こふき(ナント) 北里(雪印)
栗みやこ(サカタ) くりゆたか(協和) 1077(雪印)
「ゆきのみち150(恵庭交配)」 みやこ(サカタ) タークホース(渡辺採種場)
「メルヘン(サカタ)」 「ほっとけ栗たん(渡辺採種場)」 「W7931(松島交配)」
※基準品種 「」展示品種

マルチ資材

生分解性マルチフィルム(サンブラック工業株式会社)

・サンブラックNL95 ・サンブラックSB95 ・サンブラックSN95

2 耕種概要

土質～埴壤土

前作～越冬キャベツ

播種日～ 5月26日 定植日～ 6月10日 収穫日～ 9月19日

整枝方法～子蔓2本仕立て

栽植密度～畦幅3m×株間0.75m 444株/10a当たり

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
5.91	0.055	57.6	45.5	59.7	557.4	5.8

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル～ 50kg 堆肥～ 2,000kg

(3) 施肥内容 (成分量/%)

基肥～S 0 8 2 (10 - 18 - 12) 6月10日 全層施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基肥	S 0 8 2 80kg	8	14.4	9.6
分肥	-	-	-	-
合計		8	14.4	9.6

4 調査項目

生育調査～播種日・発芽期・発芽率・定植日・定植時の苗質・初期生育

雌花開花期・着果節位・着果期・収穫日・成熟日数・草勢・うどんこ病

果実特性調査～果形・果皮色・肉厚・果肉色

収量調査～10a当たり収量・収量比・1株当たり平均個数・平均一果重・規格別割合

食味調査～粉質程度・甘味・食味

貯蔵調査～糖度(Brix)・腐敗率

5 生育調査

項目	品種	えびす	こふき	くりゆたか	栗みやこ	ダークホース	北里
播種日		5月26日					
発芽期		6月1日	5月31日	6月2日	6月1日	6月2日	6月3日
発芽率(%)		100	100	100	100	100	100
定植日		6月10日					
定植時の苗質	最大葉長(cm)	4.6	3.7	4.4	5.6	2.2	5.2
	葉数(枚)	1.0	1.4	1.0	1.0	0.4	1.0
9月18日	蔓長(cm)	549	715	516	716	444	659
	蔓の葉数(枚)	19.0	21.8	19.2	32.0	20.6	24.6
雌花開花期		7月15日	7月15日	7月15日	7月15日	7月16日	7月16日
着果節位(節)		8.2	10.6	6.4	10.5	3.2	11.4
着果期		7月23日	7月23日	7月24日	7月24日	7月23日	7月24日
収穫日		9月19日					
成熟日数		66	66	66	66	65	65
草勢(強5~1弱)		3	3	4	3	3	3
うどんこ病(無0~4甚)		2	2	2	2	2	2

5-2

項目	品種	1077	W7931	ゆきのみち150	ほっとけ栗たん	メルヘン
播種日		5月26日				
発芽期		6月1日	6月2日	6月1日	6月1日	6月1日
発芽率(%)		100	100	100	100	100
定植日		6月10日				
定植時の苗質	最大葉長(cm)	5.4	5.1	4.9	2.4	3.8
	葉数(枚)	1.0	1.2	1.1	0.6	0.9
9月18日	蔓長(cm)	504	649	736	598	675
	蔓の葉数(枚)	21.6	25.0	31.8	29.0	29.4
雌花開花期		7月15日	7月18日	7月16日	7月16日	7月16日
着果節位(節)		9.4	8.6	12.0	8.5	7.4
着果期		7月23日	7月25日	7月25日	7月25日	7月25日
収穫日		9月19日				
成熟日数		66	63	65	65	65
草勢(強5~1弱)		3	3	4	4	3
うどんこ病(無0~4甚)		2	2	2	2	2

6 果実特性・収量調査

項目	品種	えびす	こふき	くりゆたか	栗みやこ	ダークホース	北里
果形		扁平	豊円	扁平	扁円	扁平	腰高
果皮色		濃緑	黒緑	黒緑	濃緑	黒緑	黒緑
肉厚	赤道部(cm)	3.2	3.2	3.2	3.0	3.1	2.9
	花痕部(cm)	2.2	2.3	3.3	2.1	2.6	2.1
果肉色(濃5~1淡)		3	3	4	3	4	3
10a当たり収量(kg)		2,331	2,331	2,144	2,930	2,557	1,740
収量比(%)		100	100	92	126	110	75
1株当たり平均個数		2.5	2.1	2.1	3.0	2.4	1.4
平均一果重(kg)		2.1	2.5	2.3	2.2	2.4	2.8
規格別割合(%)	良果	84	77	76	67	55	57
	不良果	16	23	24	33	45	43

6-2

項目		品種	1077	W7931	ゆきのみち150	ほっとけ栗たん	メルヘン
果 形			扁平	豊円	腰高	心臓	扁平
果 皮 色			灰色	白	白	濃緑	濃緑
肉 厚	赤道部(cm)		3.0	2.4	2.7	2.8	2.2
	花痕部(cm)		2.4	2.0	2.2	2.4	1.7
果肉色(濃5~1淡)			2	1	2	4	4
10a当たり収量(kg)			2,024	2,557	3,116	2,664	2,113
収 量 比 (%)			87	110	134	114	91
1株当たり平均個数			2.3	2.4	2.7	4.0	2.8
平均一果重(kg)			2.0	2.4	2.6	1.5	1.7
規格別割合(%)	良 果		70	67	84	83	55
	不良果		30	33	16	17	45

7 食味・貯蔵調査

項目		品種	えびす	こふき	くりゆたか	ダークホース	北里	1077
粉 質 程 度	(強5~1弱)		3.0	4.3	3.5	3.5	2.8	3.3
甘 味	(強5~1弱)		3.0	3.2	2.5	3.0	2.5	2.7
食 味	(良5~1不良)		3.0	3.3	2.7	3.2	2.7	2.5
糖度(Brix)収穫2週間後			14.8	17.3	13.8	18.2	16.4	11.4
12月8日	腐敗率(%)		0	0	0	40	0	0
	糖度(Brix)		16.3	21.9	15.9	16.6	17.1	21.2
12月25日	腐敗率(%)		28	20	33	50	-	25
	糖度(Brix)		17.6	21.9	16.2	18.7	-	18.6

7-2

項目		品種	W7931	ゆきのみち150	ほっとけ栗たん	メルヘン	栗みやこ
粉質程度	(強5~1弱)		3.3	3.0	3.4	3.2	2.5
甘味	(強5~1弱)		2.1	2.1	3.3	3.5	2.7
食 味	(良5~1不良)		2.1	2.1	3.1	3.2	2.5
糖度(Brix)収穫2週間後			11.2	8.1	15.3	8.1	10.9
12月8日	腐敗率(%)		0	0	50	60	75
	糖度(Brix)		16.7	16.4	13.9	19.1	15.5
12月25日	腐敗率(%)		33	40	50	-	50
	糖度(Brix)		18.0	16.7	19.8	-	19.4

8 防除歴

殺虫剤			殺菌剤		
7月10日	エルサン乳剤	1,000培	5月26日	ペントレートT水和剤20	乾燥種子重量の0.5%
7月31日	アディオソ乳剤	2,000培	7月31日	モレスタン水和剤	2,000培
8月12日	エルサン乳剤	1,000培	8月12日	ポリバリン水和剤	1,000培

9 試験結果概要

(1) 生育経過

- ① 78穴セル成型トレーを使い5月26日に播種。発芽期はこふきが最も早く5月31日に始まり、6月3日には全品種発芽期を迎えた。定植は6月10日に行った。
- ② 定植時の葉長では栗みやこが5.6cmと大きく、葉数ではこふきが1.4枚となっている。9月18日の調査では蔓長でゆきのみち・こふき・栗みやこが最も長く7mを超えている。葉数では栗みやこの32枚が最多となった。
- ③ 7月15日にえびす、こふき、くりゆたか、栗みやこ、1077が開花し、1日遅れて北里、ダークホース、ほっとけ栗たん他が開花した。W7931は3日遅れで7月18日に開花した。おおよそ10日で着果期を迎えた。

(2) 果実特性・収量調査結果

- ① 1株当たりの平均着果数ではほっとけ栗たんが4.0個と多いが、平均一果重と10a当たりの収量ではゆきのみちが最多で2.6kgとなっている。収量では基準品種のえびすを100%とし、ゆきのみちは134%と多い結果となった。
- ② 肉厚の赤道部は、えびす・こふき・くりゆたかが3.2cmと比較的厚い。くりゆたかは花痕部でも最も肉厚で3.3cmとなっている。良果の割合では、えびす・ゆきのみち84%、ほっとけ栗たんが83%と高い調査結果となった。

(3) 食味・貯蔵試験結果

- ① 食味試験はえびすを基準に粉質程度3.0(強5～弱1)として、こふきが4.3で>くりゆたか・ダークホース>ほっとけ栗たんの粉質度が高い結果となった。
糖度では、こふき21.9度>ほっとけ栗たん>栗みやこ>ダークホースと続き平均的に糖度が高く、食味においてもこれらの品種の評価が高かった。
- ② 貯蔵試験は収穫後風乾して農協倉庫(7℃)で貯蔵した。12月8日の調査では基準品種のえびす他6品種については腐敗0%となかったが、栗みやこ75%、メルヘン60%、ほっとけ栗たん50%、ダークホース40%と腐敗率が高かった。12月25日の調査でもえびす含め全品種が例年になく腐敗率の多い結果となった。

(4) 考察

着果の安定性、良果の規格別割合等、基準品種のえびすより総合的に優れた品種を見いだすことはむずかしい状況にあったが、本調査ではえびすの10a当たり収量2,331kgに対し、栗みやこは2,930kg(収量比126%)規格別の良果収量でも、基準品種よりやや高く、一株当たりの平均個数3.0個と収量の安定への評価が高かった。

5玉中心として出荷するには各品種とも平均大玉傾向であった。腐敗は12月8日の調査ではえびす、こふき、くりゆたか、北里、1077、W7931、ゆきのみち150には腐敗の発生がなかったが、12月25日の調査では、全品種に例年より腐敗発生が多く確認された。展示品種のゆきのみち150とほっとけ栗たんは収量及び品質においても高い評価となったので次年度も継続し検討したい。

かぼちゃ・・・Ⅱ

担当者 技能研究員 戸津 政紀

試験課題名	早出品種比較栽培試験
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定するため比較検討し普及に資する
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター土別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会南瓜部会

1 供試品種・資材

品種

※くりりん(武蔵野種苗) くりあじ(福泉) タークホース(渡辺採種場)
みやこ(サカタ) 栗みやこ(サカタ) くり太郎(中原採種場)

※基準品種

マルチ資材

生分解性マルチフィルム(サンブラック工業株式会社)

・サンブラックNL95

2 耕種概要

土質～埴壤土

前作～越冬キャベツ

播種日～4月30日 定植日～5月31日 収穫日～9月3日

整枝方法～子蔓2本仕立て

栽植密度～畦幅3m×株間0.75m 444株/10a当たり

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
5.91	0.055	57.6	45.5	59.7	557.4	5.8

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル～50kg 堆肥～2,000kg

(3) 施肥内容 (成分量%)

基肥～S 0 8 2 (10 - 18 - 12) 6月10日 全層施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基肥	S 0 8 2 80kg	8	14.4	9.6
分肥	-	-	-	-
合計		8	14.4	9.6

4 調査項目

生育調査～播種日・発芽期・発芽率・定植日・雌花開花期・着果期
収穫日・成熟日数・草勢・うどんこ病

果実特性調査～果形・果皮色

収量調査～10a当たり収量・収量比・1株当たり平均個数・平均一果重・規格別割合

食味調査～粉質程度・甘味・食味

貯蔵調査～糖度(Brix)・腐敗率

5 生育調査

項目	品種	くりりん	ダークホース	栗みやこ	くりあじ	くり太郎	みやこ
播種日		4月30日					
発芽期		5月12日	5月12日	5月12日	5月13日	5月13日	5月12日
発芽率(%)		100	100	100	100	100	100
定植日		5月30日					
雌花開花期		7月2日	6月30日	6月30日	7月4日	6月30日	6月30日
着果期		7月9日	7月6日	7月6日	7月11日	7月6日	7月6日
収穫日		9月3日					
成熟日数		63	65	65	61	65	65
草勢(強5~1弱)		3	4	3	4	4	3
うどんこ病(無0~4甚)		1	1	1	1	1	1

6 果実特性・収量調査

項目	品種	くりりん	ダークホース	栗みやこ	くりあじ	くり太郎	みやこ
果形		扁円	扁平	扁平	扁円	扁平	扁円
果皮色		黒緑	黒緑	濃緑	濃緑	濃緑	黒緑
10a当たり収量(kg)		1,554	1,181	1,661	1,758	981	1,097
収量比(%)		100	76	107	113	63	71
1株当たり平均個数		1.4	1.4	2.2	1.8	1.3	1.8
平均一果重(kg)		2.5	1.9	1.7	2.2	1.7	1.3
規格別割合(%)	良果	90	67	51	64	78	64
	不良果	10	33	49	36	22	36

7 食味

項目	品種	くりりん	ダークホース	栗みやこ	くりあじ	くり太郎	みやこ
粉質程度(強5~1弱)		3.0	2.9	2.5	2.5	2.8	3.0
甘味(強5~1弱)		3.0	2.8	2.7	3.2	2.8	3.0
食味(良5~1不良)		3.0	2.8	2.3	2.8	2.8	3.5

8 防除歴

殺虫剤		殺菌剤	
7月10日・8月12日	エルサン乳剤 1,000培	5月26日	ベントレートT水和剤20 乾燥種子重量の0.5%
7月31日	アディオソ乳剤 2,000培	7月31日	モレスタン水和剤 2,000培
		8月12日	ポリベリン水和剤 1,000培

9 生育経過と考察

- ① 育苗は12cmポットを使用して、4月30日に播種。発芽期はくりりん、ダークホース、栗みやこ、みやこが5月12日に迎えて、1日遅れて5月13日にくりあじ、くり太郎の品種が出揃った。発芽率は全品種100%となった。
- ② 定植は5月30日に全品種行い、子蔓2本仕立てとしたが、小雨と6月下旬の低温の影響もありやや生育は停滞していたが、その後は回復していった。
- ③ 10a当たり収量は基準品種のくりりんの、1,554kgに対し、くりあじが1,758kg(収量比113%)栗みやこ1,661kg(収量比107%)とやや高い結果となったが、規格別の良果収量と食味においてはくりりんが1,398kg(良果割合90%)と高く、基準品種のくりりんを上回る品種はなかった。次年度は栽培内容を検討して、8月下旬には出荷できるよう試験を継続したい。